

## 2015年度SIP-adus施策概要

施策名 ICTを活用した次世代ITSの確立

担当組織 国土交通省

作成者名 交通安全環境研究所、みずほ情報総研株式会社、芝浦工業大学

### プロジェクトの目標

出会い頭や飛び出しの事故の防止等に資するICTを活用した歩車間及び車車間通信システムの技術的要件について、実証実験を通じて整理する。

### 今年度の取組内容や結果等の概要

#### (今年度の実施内容)

前年度は、車車間通信、歩車間通信について、日本の交通事故データをもとに事故削減の低減が見込まれる代表的なシーンを抽出するとともに、実証実験を通じて現状の把握を行った結果、現状の測位精度では情報提供への活用ができる程度であることが分かった。しかしながら、SIPの別の施策で測位精度の向上を目指した検討が行われていることを踏まえて、今年度は、測位精度が10cm程度に向上した状態を想定し、「情報提供レベル」よりも事故削減に効果的な、「注意喚起レベル」、「警報レベル」についても支援タイミングを設定した実証実験等を行い、通信を活用して自動車と自動車、及び自動車と歩行者の事故防止を図る支援機能の技術的な要件の検討を行った。

#### (結果等の概要)

- 前年度に抽出した代表的なシーンの中から一部を選定し、ドライビングシミュレータ(DS)実験により、「情報提供レベル」、「注意喚起レベル」及び「警報レベル」のそれぞれについて支援のタイミングを複数選定するための実験を行った。
- DS実験によって選定した支援タイミングについて、テストコースで実証実験を実施し、ドライバー及び歩行者の主観的な評価結果等からより現実的な支援タイミングを検討した。

### 今後の主な課題、取り組むべき内容

- 平成27年度に実施した結果を踏まえ、自動運転に通信技術を活用する際の技術的な要件について検討を行う。
- 上記検討にあたり必要なDS実験等による検証を行う。